

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/09/14

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.65	0.36
JPY/THB	0.2536	-0.0005
USD/JPY	144.58	1.74
EUR/THB	36.54	-0.19
EUR/USD	0.9970	-0.0152
USD/CNH	6.983	0.065
SGD/THB	26.05	0.07
AUD/THB	24.67	-0.32
USD/INR	79.15	-0.38
USD Index	109.82	1.49

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.178	-0.003
10Y (THB)	2.780	-0.005
5Y (USD)	3.579	0.129
10Y (USD)	3.408	0.050

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,707.1	-23.7
WTI (Oil)	87.31	-0.47
Copper	7,868.5	-87.0

Stock

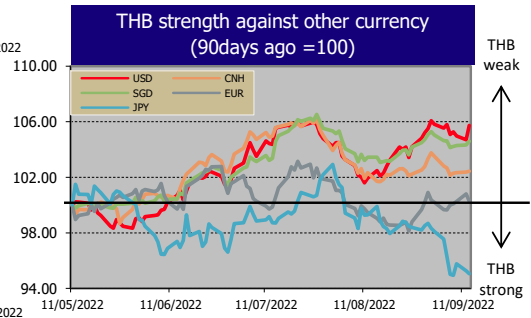
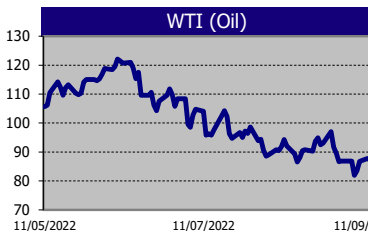
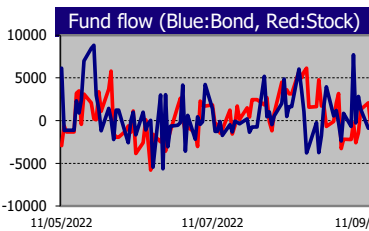
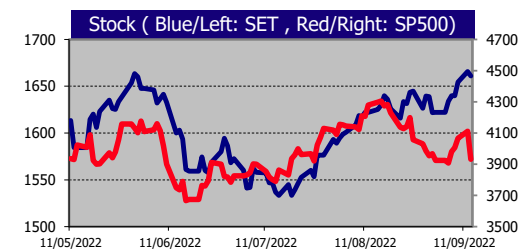
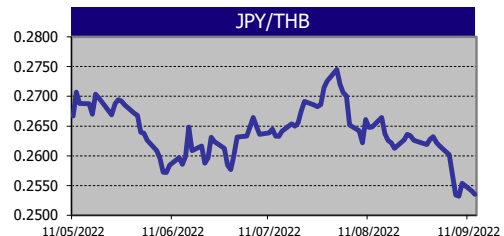
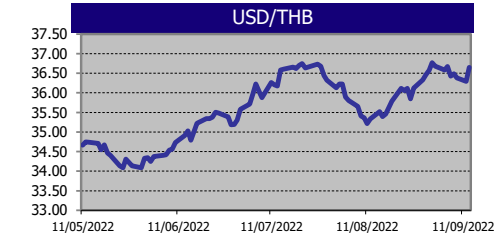
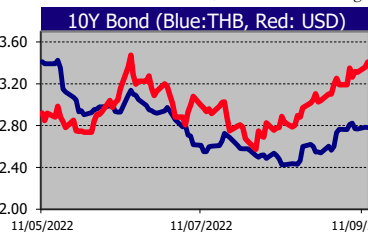
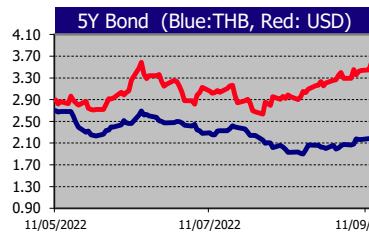
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,661.09	-4.65
NIKKEI (JP)	28,614.63	72.52
DOW (US)	31,104.97	-1276.37
S&P500 (US)	3,932.69	-177.72
SHCOMP (CN)	3,263.80	1.74
DAX(GER)	13,188.95	-213.32

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(567)	-2634.4
Bond net flow	(899)	0.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは大きく上昇。36パーツ前半で取引を開始し、目新しい材料が無い中、米金利がじりじりと低下する動きを横目に上値重く推移。海外時間、米8月CPIが予想を上回ると、一気にドル全面高へシフト。ドル金利の急騰もあって36パーツ半ばへとパーツ安が進んだ。一時は米8月CPIの内容を確認するようにもみ合ったが、米金利が再上昇する状況に36.65まで上値を伸ばして終えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は142円半ばで取引を開始。同日夜間に米8月CPIの発表を控えている中、米金利低下が重しとなって142円前半へと下落。海外時間、米8月CPI発表前には142円を割り込んでいたが、同指標が予想を上回り、コアも含めて物価上昇が加速していることが確認されると144円半ばまで上昇。その後は米株が大幅安で寄り付いたことで143円後半へと下げたが、米金利上昇にサポートされて144.58レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

Fed高官からのコメントが出ないがブラックアウト期間に入っている中で、昨夜は注目のCPIが発表されました。原油価格の低下を背景にエネルギー項目は前月比低下しましたが、それ以外は住居や食料品などの大きな項目だけでなく、医療ケア、輸送、その他サービス等幅広い分野での価格上昇となりました。CPI (除く食料品、エネルギー)は前月の+5.9%から+6.3%へと加速したことでインフレーション後ずれ懸念が急速に強まり市場は米金利の急上昇、ドル買い加速、株大幅下落で反応しました。特に短期の金利市場では、9月のFOMCにて0.50%か0.75%の利上げ議論ではなく、0.75%か1.00%の利上げ議論へと移りだしています。パウエル総裁は以前に期待インフレを抑えるために躊躇せず必要な手段を講じると述べていることから9月のFOMCだけにかかわらず今後の利上げパス織り込みも再考されることになるため、各資産クラスでボラタイルな状況が続きます。(塩谷)